

【会計】一般会計

基本施策 7 心の教育が充実したまちにします

9 款：教育費 1 項：教育総務費 3 目：教育研究指導費

施策 2 ひとりひとりのニーズにあった教育を推進します

事業	11	特別支援教育推進事業
担当所属	教育センター	

【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
76,088,000	74,238,910	74,238,910	0	0	0	0

【決算額の節別内訳】(円)

01	報酬	183,400	04	共済費	7,860,974
07	賃金	65,278,308	09	旅費	13,283
11	需用費	103,745	18	備品購入費	799,200

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 就学指導委員会において、発達に課題のある幼児・児童・生徒について適切な就学指導を行うために、医師等の専門的な意見を聴取し、その意見を指導に生かします。 発達に課題のある幼児・児童・生徒を支援(安全確保及び学習・生活指導の支援)するため、特別支援教育支援員を幼、小、中学校に派遣します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 就学指導委員会において、発達に課題のある幼児・児童・生徒について適切な就学指導を行います。 特別な支援が必要な幼児・児童・生徒への支援(安全確保及び学習・生活指導の支援)を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 就学指導委員会において、発達に課題のある幼児・児童・生徒について、医師等から専門的な意見を聴取することにより、一人一人のニーズに合った就学指導を適切に行うことができます。 特別な支援が必要な幼児・児童・生徒が在籍する学校(園)に対し、特別支援教育支援員を配置することで、安全な教育活動を確保するとともに、学習・生活指導面での手厚い支援が可能になり、よりよい学校運営ができます。

【事業の概要】

- ・佐倉市中心身障害児就学指導委員会を 3 回開催し、名称を佐倉市教育支援委員会に変更しました。
- ・特別支援教育支援員 38 人を幼稚園 1 園、小学校 20 校、中学校 4 校に配置しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
特別支援教育支援員配置人数	38 人	38 人	36 人
支援を受ける幼児児童生徒数	152 人	147 人	136 人